

1-1 保護者様の感想（原文のまま紹介させていただきます。）

・この学習を学んでから、自らはしの使い方を私（母）や主人に教えてくれました。毎日、食事をするにあたって大変必要な事ばかりなので、このような取り組みをおこなってくださりありがとうございました。

・はし使いには、本人も意欲的で頑張っています！！まだまだ、使い方には迷いはありますが、自身も親にははしの持ち方を厳しく言われていたので、気をつけさせています。

・嫌いばし、家で気をつけて食事をさせていきたいと思います。

・学校で、先生から聞いたお話を教えてくれました。娘は、はしを使って毎日食べているのですが、まだまだ下手で正しい持ち方を教えても、自分が食べやすい持ち方になりがちです。あまりうるさく言いすぎて、食事の時間が嫌な時間になってしまっはいけないので、どうしたらよいかと悩んでいました。学校でマナーの話を聞けて、娘本人がマナーを意識する良い機会になりました。私も持ち箸をやりがちなので、気をつけて、マナーを家族みんなで身につけていけたらと思いました。

・“きれいばし”勉強になりました。日本人のマナーとして、正しいはしの持ち方を心がけて家族みんなで使っていきたいです。

・学校で学んできた嫌いばしのやり方を教えてくださいました。お家で、もしマナーが悪い使い方をしていたら、「嫌いばしだから気をつけようね。」と注意しやすくなると思います。

・おはしを使うのは難しいと言っていましたが、やったらいけないきらいばしを、おはしの使い方をうまくなって、やらないように気をつける」と言っていました。

・子供に感想を聞いたところ、「僕はおはし名人にならなくていいんだ!」と話していました。普段から、鉛筆同様おはしも上手に使えてなくて、保育園の時にもたびたび、「家庭でも指導してください」と言われていました。大人になってから、なおすのではなく、今のうちから正しい使い方ができるように、指導していきたいと思います。

プリントを見ながら、嫌いばしの種類などを話していたら、真剣に聞いていました。おはしに少し興味を持ったのかなと思いました。

・まだまだ練習は必要だけど、以前より「はし」の持ち方に意識がいくようになった気がします。

引き続き頑張ってください。

・気をつけて、おはしを持つことができました。

・食事中に「これはだめなんだよ」等教えてくれ、自分でも気をつけて食べることができました。

「おはしめいじん」と言いながら、きちんと持っています。

・たまに、さしばしをしてしまいました。きれいなはしの持ち方ができよように頑張ってもらいたいです。

・はしの使い方を教えていただきありがとうございました。

家だとなかなか覚えようとしませんが、学校で教えていただけると一生懸命に、家でも気をつけていました。

①

正しくえんぴつを
持つように、はしを
1本持つ。



②

上のはしを「1」の字を
書くように
たてに動かす。



③

もう1本のはしを
下のはしとして、
親指のつけ根と薬指の先ではさむ。



④

上のはしだけを
動かすように
練習する。



下のはしは動かさない